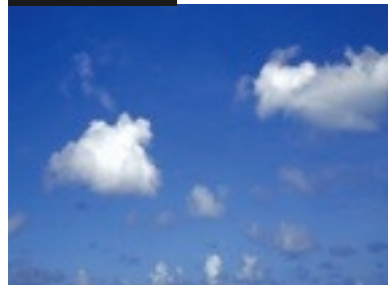




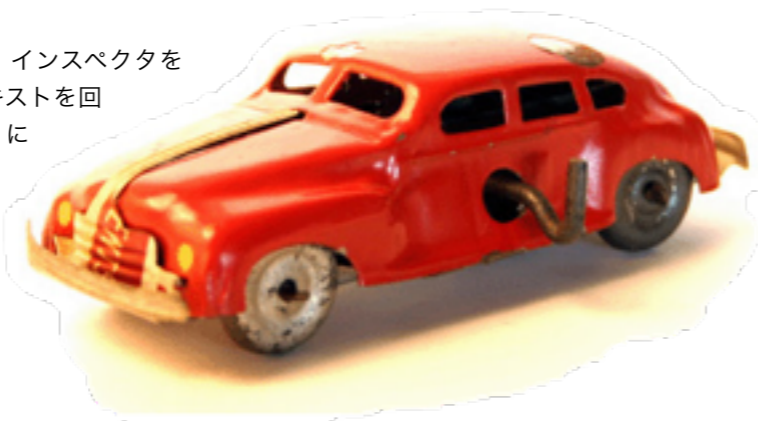
Let's Try



遊びの講座開始の巻

イメージ、図形、グラフなどのオブジェクトを配置するときは、テキストがオブジェクトの周囲をどのように回り込むかを指定することができます。オブジェクトの周囲にテキストを詰めて配置するか空けて配置するか、テキストをオブジェクトの上下だけに配置するか左右片側だけに配置するか、な×などを指定できます。これらのオプションを指定するには、「回り込み」インスペクタを使います。表の左右にテキストが回り込むようなレイアウトにはできません。フローティングオブジェクトやインラインオブジェクトの周囲にテキストを回りフォーマットバーを使ってテキストを回り込ませるには、オブジェクトを選択して、フォーマットバーの「回り込み」ポップアップメニューからテキスト回り込みオプションを選択します。

「回り込み」インスペクタを使用してテキストを回り込ませるには、オブジェクト



を選択し、ツールバーの「インスペクタ」をクリックし、「回り込み」ボタンをクリックして「回り込み」を選択します。

イメージ、図形、グラフなどのオブジェクトを配置するときは、テキストがオブジェクトの周囲をどのように回り込むかを指定することができます。オブジェクトの周囲にテキストを詰めて配置するか空けて配置するか、テキストをオブジェクトの上下だけに配置するか左右片側だけに配置するか、な×などを指定できます。これらのオプションを指定するには、「回り込み」インスペクタを使います。表の左右にテキストが回り込むようなレイアウトにはできません。フローティングオブジェクトやインラインオブジェクトの周囲にテキストを回り

イメージ、図形、グラフなどのオブジェクトを配置するときは、テキストがオブジェクトの周囲をどのように回り込むかを指定することができます。オブジェクトの周囲にテキストを詰めて配置するか空けて配置するか、テキストをオブジェクトの上下だけに配置するか左右片側だけに配置するか、な×などを指定できます。これらのオプションを指定するには、「回り込み」インスペクタを使います。

表の左右にテキストが回り込むような



レイアウトにはできません。フローティングオブジェクトやインラインオブジェクトの周囲にテキストを回り込ませるには：フォーマットバーを使ってテキストを回り込ませるには、オブジェクトを選択して、フォーマットバーの「回り込み」ポップアップメニューからテキスト回り込みオプションを選択します。イメージ、図形、グラフなどのオブジェクトを配置するときは、テキストがオブジェクトの周囲をどのように回り込むかを指定することができます。オブジェクトの周囲にテキストを詰めて配置する

か空けて配置するか、テキストをオブジェクトの上下だけに配置するか左右片側だけに配置するか、な×などを指定できます。これらのオプションを指定するには、「回り込み」インスペクタを使います。

表の左右にテキストが回り込むようなレイアウトにはできません。

フローティングオブジェクトやインラインオブジェクトの周囲にテキストを回り込ませるには：

フォーマットバーを使ってテキストを回り込ませるには、オブジェクトを選択して、フォーマットバーの「回り込み」ポップアップメニューからテキスト回り込みオプションを選択します。

Prof. Matsuokaの遊びの講座開始記



よろしくお願ひします



kidspicasso
鈴木孝志孝志



kidspicasso
鈴木孝志孝志



kidspicasso
鈴木孝志孝志

イメージ、図形、グラフなどのオブジェクトを配置するときは、テキストがオブジェクトの周囲をどのように回り込むかを指定することができます。オブジェクトの周囲にテキストを詰めて配置するか空けて配置するか、テキストをオブジェクトの上下だけに配置するか左右片側だけに配置するか、な×などを指定できます。これらのオプションを指定するには、「回り込み」インスペクタを使います。

オブジェクトの配置

イメージや図形、グラフなどは見せるものかアイキャチャーなのかを区別する

イメージ、図形、グラフなどのオブジェクトを配置するときは、テキストがオブジェクトの周囲をどのように回り込むかを指定することができます。オブジェクトの周囲にテキストを詰めて配置するか空けて配置するか、テキストをオブジェクトの上下だけに配置するか左右片側だけに配置するか、な×などを指定できます。これらのオプションを指定するには、「回り込み」インスペクタを使います。表の左右にテキストが回り込むようなレイアウトにはできません。フローティングオブジェクトやインラインオブジェクトの周囲にテキストを回り込ませるには：フォーマットバーを使ってテキストを回り込ませるには、オブジェクトを選択して、フォーマットバーの「回り込み」ポップアップメニューからテキスト回り込みオプションを選択します。

